



令和7年6月 日

福知山市長 大橋 一夫 様

福知山市一般廃棄物処理基本計画（ごみ処理基本計画2021）
中間見直し計画について（答申）

福知山市環境審議会
会長 松原 斎樹

令和7年5月8日付生環第72号で諮問のありました「福知山市一般廃棄物処理基本計画（ごみ処理基本計画2021）中間見直し計画について」答申します。本審議会ではこれまで3回の審議会と1回の勉強会を開催し、「福知山市一般廃棄物処理基本計画（ごみ処理基本計画2021）中間見直し計画について」、ごみ処理施設の効率的な運営など持続可能なごみ処理体制の構築やプラスチック使用製品ごみの再商品化などの課題やごみの減量・資源化や収集・処分体制の構築に関する基本施策、また、今後の取組など福知山市がそれぞれに果たすべき役割と方向性等について、慎重に審議を重ねてまいりました。

福知山市ではこれまで市民・事業者の皆様とともに取組を進めた結果、中間における評価において、策定時に掲げたごみの減量・資源化等に係る目標を概ね達成する見込みとなっていることからこれまでの取組の更なる推進を期待するところです。

「福知山市一般廃棄物処理基本計画（ごみ処理基本計画2021）中間見直し計画について」、今後の重点施策として挙げられている「2R活動の普及・啓発に努める」・「リサイクルを推進する」・「ごみの減量・資源化活動を支援する」・「環境に配慮したごみの適正処理の仕組みを整備する」これらの施策を推進することで、循環型社会の将来像の実現をめざすための内容に即したものであると考えます。

今後、この計画の内容が十分に尊重され、市民や事業者をはじめとした様々な主体が連携した取組のもと、福知山市の望ましい環境像が結実されることを要望します。